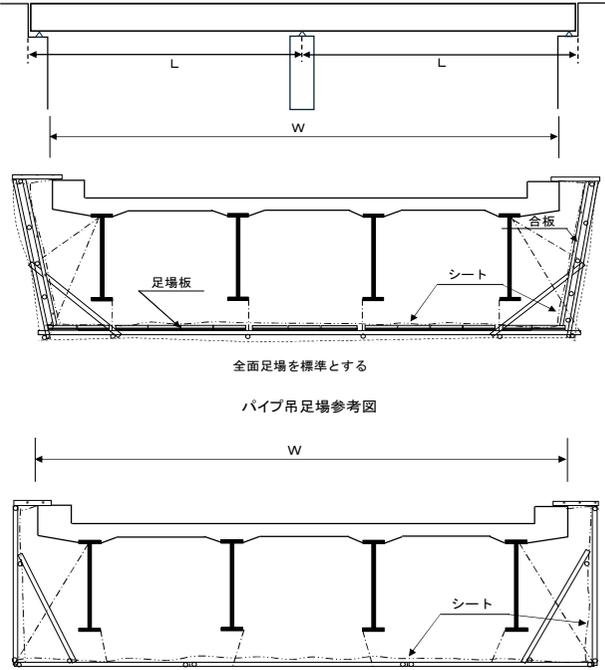
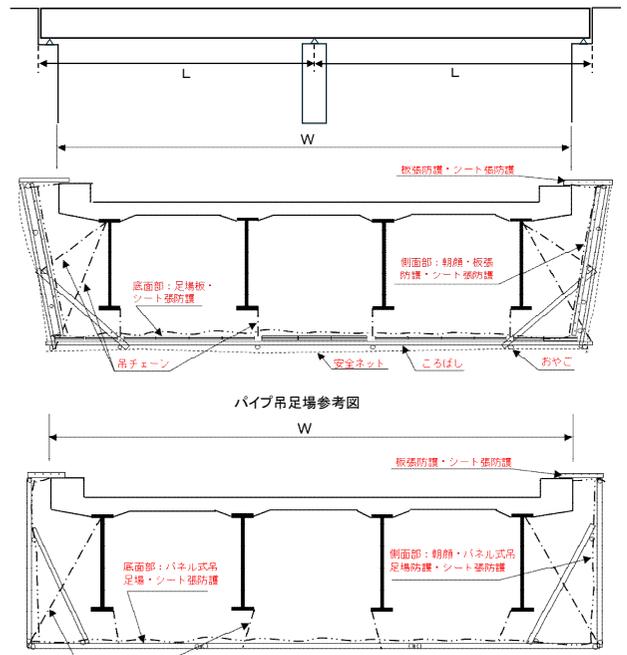
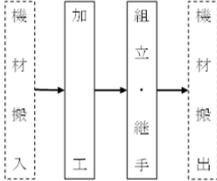
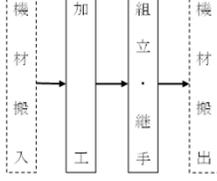




# 土木工事標準歩掛の訂正

工 種 名	誤	正	適 用																
橋梁補修工 (塗装塗替足場工)	<p>足場設置・撤去に使用する機械と運転日数は、桁高にかかわらず次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表 3. 2 機械の運転日数</p> <table border="1" data-bbox="443 375 1115 454"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>運 転 日 数</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ラ ッ ク</td> <td>クレーン装置付 通称 4~4.5t積級 吊能力 2.9t</td> <td>0.028×A</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. A：足場工の必要橋面積 (m<sup>2</sup>)                      2. 現場条件に応じて、橋梁点検車又は高所作業車を必要とする場合は、別途計上する。                      3. トラックは、賃料とする。</p> <p>足場工の必要橋面積は、一般に次式により算定する。  <math>A = W \times L</math>                      A：足場工の必要橋面積 (m<sup>2</sup>)                      W：全幅員 (地覆外縁間距離) (m)                      L：足場必要長 (m)                      (注) 足場必要長は一般に径間長とする。</p>  <p style="text-align: center;">全面足場を標準とする パイプ吊足場参考図</p> <p style="text-align: center;">足場及び朝顔材はパネル式を標準とする システム(パネル式)吊足場参考図</p>	名 称	規 格	運 転 日 数	摘 要	ト ラ ッ ク	クレーン装置付 通称 4~4.5t積級 吊能力 2.9t	0.028×A		<p>足場設置・撤去に使用する機械と運転日数は、桁高にかかわらず次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表 3. 2 機械の運転日数</p> <table border="1" data-bbox="1319 375 1991 454"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>運 転 日 数</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ラ ッ ク</td> <td>クレーン装置付 通称 4~4.5t積級 吊能力 2.9t</td> <td>0.028×A</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. A：足場工の必要橋面積 (m<sup>2</sup>)                      2. 現場条件に応じて、橋梁点検車又は高所作業車を必要とする場合は、別途計上する。                      3. トラックは、賃料とする。</p> <p>足場工の必要橋面積は、一般に次式により算定する。  <math>A = W \times L</math>                      A：足場工の必要橋面積 (m<sup>2</sup>)                      W：全幅員 (地覆外縁間距離) (m)                      L：足場必要長 (m)                      (注) 足場必要長は一般に径間長とする。</p> <p>【足場参考図】</p>  <p style="text-align: center;">パイプ吊足場参考図</p> <p style="text-align: center;">システム(パネル式)吊足場参考図</p>	名 称	規 格	運 転 日 数	摘 要	ト ラ ッ ク	クレーン装置付 通称 4~4.5t積級 吊能力 2.9t	0.028×A		<p>誤記の訂正</p> <p>誤記の訂正</p> <p>誤記の訂正</p>
名 称	規 格	運 転 日 数	摘 要																
ト ラ ッ ク	クレーン装置付 通称 4~4.5t積級 吊能力 2.9t	0.028×A																	
名 称	規 格	運 転 日 数	摘 要																
ト ラ ッ ク	クレーン装置付 通称 4~4.5t積級 吊能力 2.9t	0.028×A																	

# 土木工事標準歩掛の訂正

工 種 名	誤	正	適 用																																																																																																																																						
鉄筋工	<p>2-1-3 機械式継手（グラウト） 2本の鉄筋を、カブラー（スリーブ）と鉄筋の隙間に高強度のグラウト材を注入・硬化させることで接合を行う工法である。</p> <p>2-1-4 機械式継手（ねじ加工） 2本の鉄筋を、グラウトを使わず、ロックナット等をトルクレンチ等で締め付けることで機械的に固定し接合を行う工法である。</p> <p>2-2 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー図</p> <p>3. 施工歩掛 3-1 加工 3-1-1 施工歩掛 加工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表3.1 加工歩掛 (1t当り)</p> <table border="1" data-bbox="353 959 1102 1209"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th colspan="7">鉄 筋 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>10~13</th> <th>16~25</th> <th>29~32</th> <th>35</th> <th>38</th> <th>41</th> <th>51</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世役</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td>〃</td> <td></td> <td>2.3</td> <td>1.7</td> <td>1.2</td> <td>1.1</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td></td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン運転</td> <td>日</td> <td>油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制) 最大吊上能力 25t吊</td> <td>0.04</td> <td>0.04</td> <td>0.04</td> <td>0.04</td> <td>0.04</td> <td>0.04</td> <td>0.04</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td>%</td> <td></td> <td colspan="7">12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 普通鉄筋・異形鉄筋とも同一歩掛とする。 2. 鉄筋強度、長さを問わず、同一歩掛とする。 3. ラフテレーンクレーンは賃料とする。 4. フック鉄筋以外の定着工法用の鉄筋加工費、鉄筋のねじ切り加工費は別途計上する。 5. フレア溶接を行う場合は、フレア溶接費用を別途計上する。 6. 諸経費は鉄筋曲機・鉄筋切断機・電力にかかる経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の諸雑費率を乗じた金額を上限として計上する。 7. 鉄筋加工に伴う現場内小運搬を含む。</p>	名 称	単 位	規 格	鉄 筋 径 (mm)							10~13	16~25	29~32	35	38	41	51	土木一般世役	人		0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	鉄 筋 工	〃		2.3	1.7	1.2	1.1	1.0	1.0	0.8	普通作業員	〃		0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	ラフテレーン クレーン運転	日	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制) 最大吊上能力 25t吊	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	諸 雑 費	%		12							<p>2-1-3 機械式継手（グラウト） 2本の鉄筋を、カブラー（スリーブ）と鉄筋の隙間に高強度のグラウト材を注入・硬化させることで接合を行う工法である。</p> <p>2-1-4 機械式継手（ねじ加工） 2本の鉄筋を、グラウトを使わず、ロックナット等をトルクレンチ等で締め付けることで機械的に固定し接合を行う工法である。</p> <p>2-2 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー図</p> <p>3. 施工歩掛 3-1 加工 3-1-1 施工歩掛 加工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表3.1 加工歩掛 (1t当り)</p> <table border="1" data-bbox="1220 959 1968 1209"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th colspan="7">鉄 筋 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>10~13</th> <th>16~25</th> <th>29~32</th> <th>35</th> <th>38</th> <th>41</th> <th>51</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世役</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td>〃</td> <td></td> <td>2.3</td> <td>1.7</td> <td>1.2</td> <td>1.1</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td></td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン運転</td> <td>日</td> <td>油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制) 最大吊上能力 25t吊</td> <td>0.04</td> <td>0.04</td> <td>0.04</td> <td>0.04</td> <td>0.04</td> <td>0.04</td> <td>0.04</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td>%</td> <td></td> <td colspan="7">12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 普通鉄筋・異形鉄筋とも同一歩掛とする。 2. 鉄筋強度、長さを問わず、同一歩掛とする。 3. ラフテレーンクレーンは賃料とする。 4. フック鉄筋以外の定着工法用の鉄筋加工費、鉄筋のねじ切り加工費は別途計上する。 5. 諸経費は鉄筋曲機・鉄筋切断機・電力にかかる経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の諸雑費率を乗じた金額を上限として計上する。 6. 鉄筋加工に伴う現場内小運搬を含む。</p>	名 称	単 位	規 格	鉄 筋 径 (mm)							10~13	16~25	29~32	35	38	41	51	土木一般世役	人		0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	鉄 筋 工	〃		2.3	1.7	1.2	1.1	1.0	1.0	0.8	普通作業員	〃		0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	ラフテレーン クレーン運転	日	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制) 最大吊上能力 25t吊	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	諸 雑 費	%		12							誤記の訂正
名 称	単 位				規 格	鉄 筋 径 (mm)																																																																																																																																			
		10~13	16~25	29~32		35	38	41	51																																																																																																																																
土木一般世役	人		0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1																																																																																																																																
鉄 筋 工	〃		2.3	1.7	1.2	1.1	1.0	1.0	0.8																																																																																																																																
普通作業員	〃		0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1																																																																																																																																
ラフテレーン クレーン運転	日	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制) 最大吊上能力 25t吊	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04																																																																																																																																
諸 雑 費	%		12																																																																																																																																						
名 称	単 位	規 格	鉄 筋 径 (mm)																																																																																																																																						
			10~13	16~25	29~32	35	38	41	51																																																																																																																																
土木一般世役	人		0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1																																																																																																																																
鉄 筋 工	〃		2.3	1.7	1.2	1.1	1.0	1.0	0.8																																																																																																																																
普通作業員	〃		0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1																																																																																																																																
ラフテレーン クレーン運転	日	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制) 最大吊上能力 25t吊	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04																																																																																																																																
諸 雑 費	%		12																																																																																																																																						

# 土木工事標準歩掛の訂正

工 種 名	誤	正	適 用																																																																																							
<b>トンネル工 (NATM) 〔機械掘削工 法〕</b>	5-4 直接工事費, 仮設工 (14) ○○○式集塵機運転 1m (トンネル延長) 当り単価表	5-4 直接工事費, 仮設工 (14) ○○○式集塵機運転 1m (トンネル延長) 当り単価表	誤記の訂正																																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○○○式集塵機運転</td> <td>定格風量○○m<sup>3</sup>/min級</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.37～表4.38 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称		規 格	単 位	数 量	摘 要	○○○式集塵機運転	定格風量○○m <sup>3</sup> /min級	週		表4.37～表4.38 機械運転単価表×5 機械損料	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○○○式集塵機運転</td> <td>定格風量○○m<sup>3</sup>/min級</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.37～表4.38 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	○○○式集塵機運転	定格風量○○m <sup>3</sup> /min級	週		表4.37～表4.38 機械運転単価表×5 機械損料	計																																																													
	名 称	規 格		単 位	数 量	摘 要																																																																																				
	○○○式集塵機運転	定格風量○○m <sup>3</sup> /min級		週		表4.37～表4.38 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																				
	計																																																																																									
	名 称	規 格		単 位	数 量	摘 要																																																																																				
	○○○式集塵機運転	定格風量○○m <sup>3</sup> /min級		週		表4.37～表4.38 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																				
	計																																																																																									
	(15) 機械運転単価表	(15) 機械運転単価表																																																																																								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自由断面トンネル掘削機</td> <td>〔電動式〕カッタヘッド駆動モータ出力200～240kW 掘削高6.0m 掘削幅6.4m</td> <td>機-25</td> <td>燃料消費量→817 機械損料数量→ 1.41</td> </tr> <tr> <td>ドリルジャンボ</td> <td>〔ホイール式・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 形式 2ブーム・2バスケット 通称 (ドリフト質量) 170kg超級・最高打撃出力20kW</td> <td>機-25</td> <td>燃料消費量→267 機械損料数量→ 1.41</td> </tr> <tr> <td>コンクリート吹付機</td> <td>〔湿式吹付・R一体・C搭載・エレクタ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 吐出力6～22m<sup>3</sup>/h 吹付半径7m</td> <td>機-25</td> <td>燃料消費量→363 機械損料数量→ 1.41</td> </tr> <tr> <td>ホイールローダ (トンネル専用機)</td> <td>〔サイドダンプ式・排出ガス対策型(2014年規制)〕 バケット容量2.3m<sup>3</sup></td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→ 88 機械損料数量→ 1.41</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (トンネル専用機)</td> <td>〔後方超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 標準バケット容量0.45m<sup>3</sup></td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→ 28 機械損料数量→ 1.41</td> </tr> <tr> <td>吹付プラント設備</td> <td>(バッチ型・定置式) 能力25m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-25</td> <td>燃料消費量 → 24 (一括練混ぜ) → 18 (分割練混ぜ) 機械損料数量→ 1.41</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ (ベスマシン含む)</td> <td>〔排出ガス対策型(第3次基準値)〕 油圧式 通称 (ブレーカ質量) 1,300kg級 通称 (ベスマシン機械質量) 20t級</td> <td>機-12</td> <td>燃料消費量→ 60</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック (トンネル工用)</td> <td>〔オンロード型〕 通称10t積級</td> <td>機-32</td> <td>燃料消費量→ 69 機械損料数量→ 1.41 タイヤの損耗費も計上</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>〔トラック架装・配管式〕 圧送能力 55m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→ 58 機械損料数量→ 1.41</td> </tr> <tr> <td>集 塵 機</td> <td>定格風量○○○m<sup>3</sup>/min級</td> <td>機-14</td> <td>燃料消費量→必要分計上する</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名		規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	自由断面トンネル掘削機	〔電動式〕カッタヘッド駆動モータ出力200～240kW 掘削高6.0m 掘削幅6.4m	機-25	燃料消費量→817 機械損料数量→ 1.41	ドリルジャンボ	〔ホイール式・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 形式 2ブーム・2バスケット 通称 (ドリフト質量) 170kg超級・最高打撃出力20kW	機-25	燃料消費量→267 機械損料数量→ 1.41	コンクリート吹付機	〔湿式吹付・R一体・C搭載・エレクタ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 吐出力6～22m <sup>3</sup> /h 吹付半径7m	機-25	燃料消費量→363 機械損料数量→ 1.41	ホイールローダ (トンネル専用機)	〔サイドダンプ式・排出ガス対策型(2014年規制)〕 バケット容量2.3m <sup>3</sup>	機-24	燃料消費量→ 88 機械損料数量→ 1.41	バックホウ (トンネル専用機)	〔後方超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 標準バケット容量0.45m <sup>3</sup>	機-24	燃料消費量→ 28 機械損料数量→ 1.41	吹付プラント設備	(バッチ型・定置式) 能力25m <sup>3</sup> /h	機-25	燃料消費量 → 24 (一括練混ぜ) → 18 (分割練混ぜ) 機械損料数量→ 1.41	大型ブレーカ (ベスマシン含む)	〔排出ガス対策型(第3次基準値)〕 油圧式 通称 (ブレーカ質量) 1,300kg級 通称 (ベスマシン機械質量) 20t級	機-12	燃料消費量→ 60	ダンプトラック (トンネル工用)	〔オンロード型〕 通称10t積級	機-32	燃料消費量→ 69 機械損料数量→ 1.41 タイヤの損耗費も計上	コンクリートポンプ車	〔トラック架装・配管式〕 圧送能力 55m <sup>3</sup> /h	機-24	燃料消費量→ 58 機械損料数量→ 1.41	集 塵 機	定格風量○○○m <sup>3</sup> /min級	機-14	燃料消費量→必要分計上する	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自由断面トンネル掘削機</td> <td>〔電動式〕カッタヘッド駆動モータ出力200～240kW 掘削高6.0m 掘削幅6.4m</td> <td>機-25</td> <td>燃料消費量→817 機械損料数量→ 1.41</td> </tr> <tr> <td>ドリルジャンボ</td> <td>〔ホイール式・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 形式 2ブーム・2バスケット 通称 (ドリフト質量) 170kg超級・最高打撃出力20kW</td> <td>機-25</td> <td>燃料消費量→267 機械損料数量→ 1.41</td> </tr> <tr> <td>コンクリート吹付機</td> <td>〔湿式吹付・R一体・C搭載・エレクタ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 吐出力6～22m<sup>3</sup>/h 吹付範囲半径7m</td> <td>機-25</td> <td>燃料消費量→363 機械損料数量→ 1.41</td> </tr> <tr> <td>ホイールローダ (トンネル専用機)</td> <td>〔サイドダンプ式・排出ガス対策型(2014年規制)〕 バケット容量2.3m<sup>3</sup></td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→ 88 機械損料数量→ 1.41</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (トンネル専用機)</td> <td>〔後方超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 標準バケット容量0.45m<sup>3</sup></td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→ 28 機械損料数量→ 1.41</td> </tr> <tr> <td>吹付プラント設備</td> <td>(バッチ型・定置式) 能力25m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-25</td> <td>燃料消費量 → 24 (一括練混ぜ) → 18 (分割練混ぜ) 機械損料数量→ 1.41</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ (ベスマシン含む)</td> <td>〔排出ガス対策型(第3次基準値)〕 油圧式 通称 (ブレーカ質量) 1,300kg級 通称 (ベスマシン機械質量) 20t級</td> <td>機-12</td> <td>燃料消費量→ 60</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック (トンネル工用)</td> <td>〔オンロード型〕 通称10t積級</td> <td>機-32</td> <td>燃料消費量→ 70 機械損料数量→ 1.41 タイヤの損耗費も計上</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>〔トラック架装・配管式〕 圧送能力 55m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→ 58 機械損料数量→ 1.41</td> </tr> <tr> <td>集 塵 機</td> <td>定格風量○○○m<sup>3</sup>/min級</td> <td>機-14</td> <td>燃料消費量→必要分計上する</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	自由断面トンネル掘削機	〔電動式〕カッタヘッド駆動モータ出力200～240kW 掘削高6.0m 掘削幅6.4m	機-25	燃料消費量→817 機械損料数量→ 1.41	ドリルジャンボ	〔ホイール式・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 形式 2ブーム・2バスケット 通称 (ドリフト質量) 170kg超級・最高打撃出力20kW	機-25	燃料消費量→267 機械損料数量→ 1.41	コンクリート吹付機	〔湿式吹付・R一体・C搭載・エレクタ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 吐出力6～22m <sup>3</sup> /h 吹付範囲半径7m	機-25	燃料消費量→363 機械損料数量→ 1.41	ホイールローダ (トンネル専用機)	〔サイドダンプ式・排出ガス対策型(2014年規制)〕 バケット容量2.3m <sup>3</sup>	機-24	燃料消費量→ 88 機械損料数量→ 1.41	バックホウ (トンネル専用機)	〔後方超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 標準バケット容量0.45m <sup>3</sup>	機-24	燃料消費量→ 28 機械損料数量→ 1.41	吹付プラント設備	(バッチ型・定置式) 能力25m <sup>3</sup> /h	機-25	燃料消費量 → 24 (一括練混ぜ) → 18 (分割練混ぜ) 機械損料数量→ 1.41	大型ブレーカ (ベスマシン含む)	〔排出ガス対策型(第3次基準値)〕 油圧式 通称 (ブレーカ質量) 1,300kg級 通称 (ベスマシン機械質量) 20t級	機-12	燃料消費量→ 60	ダンプトラック (トンネル工用)	〔オンロード型〕 通称10t積級	機-32	燃料消費量→ 70 機械損料数量→ 1.41 タイヤの損耗費も計上	コンクリートポンプ車	〔トラック架装・配管式〕 圧送能力 55m <sup>3</sup> /h	機-24	燃料消費量→ 58 機械損料数量→ 1.41	集 塵 機	定格風量○○○m <sup>3</sup> /min級	機-14
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																							
自由断面トンネル掘削機	〔電動式〕カッタヘッド駆動モータ出力200～240kW 掘削高6.0m 掘削幅6.4m	機-25	燃料消費量→817 機械損料数量→ 1.41																																																																																							
ドリルジャンボ	〔ホイール式・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 形式 2ブーム・2バスケット 通称 (ドリフト質量) 170kg超級・最高打撃出力20kW	機-25	燃料消費量→267 機械損料数量→ 1.41																																																																																							
コンクリート吹付機	〔湿式吹付・R一体・C搭載・エレクタ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 吐出力6～22m <sup>3</sup> /h 吹付半径7m	機-25	燃料消費量→363 機械損料数量→ 1.41																																																																																							
ホイールローダ (トンネル専用機)	〔サイドダンプ式・排出ガス対策型(2014年規制)〕 バケット容量2.3m <sup>3</sup>	機-24	燃料消費量→ 88 機械損料数量→ 1.41																																																																																							
バックホウ (トンネル専用機)	〔後方超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 標準バケット容量0.45m <sup>3</sup>	機-24	燃料消費量→ 28 機械損料数量→ 1.41																																																																																							
吹付プラント設備	(バッチ型・定置式) 能力25m <sup>3</sup> /h	機-25	燃料消費量 → 24 (一括練混ぜ) → 18 (分割練混ぜ) 機械損料数量→ 1.41																																																																																							
大型ブレーカ (ベスマシン含む)	〔排出ガス対策型(第3次基準値)〕 油圧式 通称 (ブレーカ質量) 1,300kg級 通称 (ベスマシン機械質量) 20t級	機-12	燃料消費量→ 60																																																																																							
ダンプトラック (トンネル工用)	〔オンロード型〕 通称10t積級	機-32	燃料消費量→ 69 機械損料数量→ 1.41 タイヤの損耗費も計上																																																																																							
コンクリートポンプ車	〔トラック架装・配管式〕 圧送能力 55m <sup>3</sup> /h	機-24	燃料消費量→ 58 機械損料数量→ 1.41																																																																																							
集 塵 機	定格風量○○○m <sup>3</sup> /min級	機-14	燃料消費量→必要分計上する																																																																																							
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																							
自由断面トンネル掘削機	〔電動式〕カッタヘッド駆動モータ出力200～240kW 掘削高6.0m 掘削幅6.4m	機-25	燃料消費量→817 機械損料数量→ 1.41																																																																																							
ドリルジャンボ	〔ホイール式・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 形式 2ブーム・2バスケット 通称 (ドリフト質量) 170kg超級・最高打撃出力20kW	機-25	燃料消費量→267 機械損料数量→ 1.41																																																																																							
コンクリート吹付機	〔湿式吹付・R一体・C搭載・エレクタ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 吐出力6～22m <sup>3</sup> /h 吹付範囲半径7m	機-25	燃料消費量→363 機械損料数量→ 1.41																																																																																							
ホイールローダ (トンネル専用機)	〔サイドダンプ式・排出ガス対策型(2014年規制)〕 バケット容量2.3m <sup>3</sup>	機-24	燃料消費量→ 88 機械損料数量→ 1.41																																																																																							
バックホウ (トンネル専用機)	〔後方超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 標準バケット容量0.45m <sup>3</sup>	機-24	燃料消費量→ 28 機械損料数量→ 1.41																																																																																							
吹付プラント設備	(バッチ型・定置式) 能力25m <sup>3</sup> /h	機-25	燃料消費量 → 24 (一括練混ぜ) → 18 (分割練混ぜ) 機械損料数量→ 1.41																																																																																							
大型ブレーカ (ベスマシン含む)	〔排出ガス対策型(第3次基準値)〕 油圧式 通称 (ブレーカ質量) 1,300kg級 通称 (ベスマシン機械質量) 20t級	機-12	燃料消費量→ 60																																																																																							
ダンプトラック (トンネル工用)	〔オンロード型〕 通称10t積級	機-32	燃料消費量→ 70 機械損料数量→ 1.41 タイヤの損耗費も計上																																																																																							
コンクリートポンプ車	〔トラック架装・配管式〕 圧送能力 55m <sup>3</sup> /h	機-24	燃料消費量→ 58 機械損料数量→ 1.41																																																																																							
集 塵 機	定格風量○○○m <sup>3</sup> /min級	機-14	燃料消費量→必要分計上する																																																																																							

# 土木工事標準歩掛の訂正

工 種 名	誤	正	適 用																																																																																																																																																																																																		
小断面トンネル工 (NATM)	<p>(2) 掘削・支保機械の機種を選定 掘削・支保機械の機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 機種を選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>穿 孔</td> <td>ドリルジャンボ</td> <td>トンネル工専用 ホイール式・排出ガス対策型(第3次基準値) 2ブーム・1バスケット 通称(ドリフタ質量)170kg超級・最高打撃出力20kW</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>穿孔(発破、ロックボルト) 金網設置 支保工建込</td> </tr> <tr> <td>こ そ く</td> <td>大型ブレーカ (ベースマシン含む)</td> <td>トンネル工専用 排出ガス対策型(第3次基準値) 油圧式 通称(ブレーカ質量)600~800kg級 通称(ベースマシン機 械質量)12t級</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>こそく</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ずり出し</td> <td>ホイールローダ (トンネル専用機)</td> <td>サイドダンプ式・ 排出ガス対策型(2014年規制) バケット容量2.3m<sup>3</sup></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>ずり出し</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック (トンネル工専用)</td> <td>[オンロード型] 通称10t積級</td> <td>〃</td> <td>3</td> <td>ずり出し</td> </tr> <tr> <td>吹 付 け</td> <td>コンクリート 吹 付 機</td> <td>[湿式吹付・R一体・C搭載・エ レクタ型・排出ガス対策型(第3 次基準値)] 吐出力6~22m<sup>3</sup>/h 吹付半径7m</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>吹付け</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.3 ドリルジャンボ運転</b></p> <p>規格：トンネル工専用 ホイール式・排出ガス対策型(第3次基準値) 2ブーム・1バスケット通称(ドリフタ質量)170kg超級・最 高打撃出力20kW</p> <p style="text-align: center;">(週/ (トンネル延長) 1 m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩 区 分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>0.026</td> <td>0.028</td> <td>0.030</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>0.044</td> <td>0.048</td> <td>0.050</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.050</td> <td>0.052</td> <td>0.057</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.094</td> <td>0.100</td> <td>0.102</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.091</td> <td>0.098</td> <td>0.107</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.4 大型ブレーカ</b></p> <p>規格：トンネル工専用 排出ガス対策型(第3次基準値) 油圧式 通称(ブレーカ質量)600~800kg級 通称(ベースマシ ン機械質量)12t級</p> <p style="text-align: center;">(週/ (トンネル延長) 1 m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩 区 分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>0.033</td> <td>0.035</td> <td>0.039</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>0.044</td> <td>0.048</td> <td>0.050</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.050</td> <td>0.052</td> <td>0.057</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.072</td> <td>0.076</td> <td>0.078</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.072</td> <td>0.076</td> <td>0.081</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機 械 名	規 格	単位	数量	摘 要	穿 孔	ドリルジャンボ	トンネル工専用 ホイール式・排出ガス対策型(第3次基準値) 2ブーム・1バスケット 通称(ドリフタ質量)170kg超級・最高打撃出力20kW	台	1	穿孔(発破、ロックボルト) 金網設置 支保工建込	こ そ く	大型ブレーカ (ベースマシン含む)	トンネル工専用 排出ガス対策型(第3次基準値) 油圧式 通称(ブレーカ質量)600~800kg級 通称(ベースマシン機 械質量)12t級	〃	1	こそく	ずり出し	ホイールローダ (トンネル専用機)	サイドダンプ式・ 排出ガス対策型(2014年規制) バケット容量2.3m <sup>3</sup>	〃	1	ずり出し	ダンプトラック (トンネル工専用)	[オンロード型] 通称10t積級	〃	3	ずり出し	吹 付 け	コンクリート 吹 付 機	[湿式吹付・R一体・C搭載・エ レクタ型・排出ガス対策型(第3 次基準値)] 吐出力6~22m <sup>3</sup> /h 吹付半径7m	〃	1	吹付け	掘削方法	岩 区 分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	0.026	0.028	0.030		C I	0.044	0.048	0.050	C II	0.050	0.052	0.057	D I	0.094	0.100	0.102	D II	0.091	0.098	0.107	掘削方法	岩 区 分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	0.033	0.035	0.039		C I	0.044	0.048	0.050	C II	0.050	0.052	0.057	D I	0.072	0.076	0.078	D II	0.072	0.076	0.081	<p>(2) 掘削・支保機械の機種を選定 掘削・支保機械の機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 機種を選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>穿 孔</td> <td>ドリルジャンボ</td> <td>トンネル工専用 ホイール式・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 2ブーム・1バスケット 通称(ドリフタ質量)170kg超 級・最高打撃出力20kW</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>穿孔(発破、ロックボルト) 金網設置 支保工建込</td> </tr> <tr> <td>こ そ く</td> <td>大型ブレーカ (ベースマシン含む)</td> <td>トンネル工専用 排出ガス対策型(第3次基準値) 油圧式 通称(ブレーカ質量) 600~800kg級 通称(ベースマシ ン機械質量)12t級</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>こそく</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ずり出し</td> <td>ホイールローダ (トンネル専用機)</td> <td>サイドダンプ式・ 排出ガス対策型(2014年規制) バケット容量2.3m<sup>3</sup></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>ずり出し</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック (トンネル工専用)</td> <td>[オンロード型] 通称10t積級</td> <td>〃</td> <td>3</td> <td>ずり出し</td> </tr> <tr> <td>吹 付 け</td> <td>コンクリート 吹 付 機</td> <td>[湿式吹付・R一体・C搭載・ 排出ガス対策型(第2次基準 値)] 吐出力6~22m<sup>3</sup>/h 吹付 半径7m</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>吹付け</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.3 ドリルジャンボ運転</b></p> <p>規格：トンネル工専用 ホイール式・排出ガス対策型(第3次基準値) 2ブーム・1バスケット通称(ドリフタ質量)170kg超級・最 高打撃出力20kW</p> <p style="text-align: center;">(週/ (トンネル延長) 1 m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩 区 分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>0.026</td> <td>0.028</td> <td>0.030</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>0.044</td> <td>0.048</td> <td>0.050</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.050</td> <td>0.052</td> <td>0.057</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.094</td> <td>0.100</td> <td>0.102</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.091</td> <td>0.098</td> <td>0.107</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.4 大型ブレーカ</b></p> <p>規格：トンネル工専用 排出ガス対策型(第3次基準値) 油圧式 通称(ブレーカ質量)600~800kg級 通称(ベースマシ ン機械質量)12t級</p> <p style="text-align: center;">(週/ (トンネル延長) 1 m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩 区 分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>0.033</td> <td>0.035</td> <td>0.039</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>0.044</td> <td>0.048</td> <td>0.050</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.050</td> <td>0.052</td> <td>0.057</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.072</td> <td>0.076</td> <td>0.078</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.072</td> <td>0.076</td> <td>0.081</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機 械 名	規 格	単位	数量	摘 要	穿 孔	ドリルジャンボ	トンネル工専用 ホイール式・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 2ブーム・1バスケット 通称(ドリフタ質量)170kg超 級・最高打撃出力20kW	台	1	穿孔(発破、ロックボルト) 金網設置 支保工建込	こ そ く	大型ブレーカ (ベースマシン含む)	トンネル工専用 排出ガス対策型(第3次基準値) 油圧式 通称(ブレーカ質量) 600~800kg級 通称(ベースマシ ン機械質量)12t級	〃	1	こそく	ずり出し	ホイールローダ (トンネル専用機)	サイドダンプ式・ 排出ガス対策型(2014年規制) バケット容量2.3m <sup>3</sup>	〃	1	ずり出し	ダンプトラック (トンネル工専用)	[オンロード型] 通称10t積級	〃	3	ずり出し	吹 付 け	コンクリート 吹 付 機	[湿式吹付・R一体・C搭載・ 排出ガス対策型(第2次基準 値)] 吐出力6~22m <sup>3</sup> /h 吹付 半径7m	〃	1	吹付け	掘削方法	岩 区 分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	0.026	0.028	0.030		C I	0.044	0.048	0.050	C II	0.050	0.052	0.057	D I	0.094	0.100	0.102	D II	0.091	0.098	0.107	掘削方法	岩 区 分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	0.033	0.035	0.039		C I	0.044	0.048	0.050	C II	0.050	0.052	0.057	D I	0.072	0.076	0.078	D II	0.072	0.076	0.081	誤記の訂正
	作業種別	機 械 名	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																																															
	穿 孔	ドリルジャンボ	トンネル工専用 ホイール式・排出ガス対策型(第3次基準値) 2ブーム・1バスケット 通称(ドリフタ質量)170kg超級・最高打撃出力20kW	台	1	穿孔(発破、ロックボルト) 金網設置 支保工建込																																																																																																																																																																																															
	こ そ く	大型ブレーカ (ベースマシン含む)	トンネル工専用 排出ガス対策型(第3次基準値) 油圧式 通称(ブレーカ質量)600~800kg級 通称(ベースマシン機 械質量)12t級	〃	1	こそく																																																																																																																																																																																															
	ずり出し	ホイールローダ (トンネル専用機)	サイドダンプ式・ 排出ガス対策型(2014年規制) バケット容量2.3m <sup>3</sup>	〃	1	ずり出し																																																																																																																																																																																															
		ダンプトラック (トンネル工専用)	[オンロード型] 通称10t積級	〃	3	ずり出し																																																																																																																																																																																															
	吹 付 け	コンクリート 吹 付 機	[湿式吹付・R一体・C搭載・エ レクタ型・排出ガス対策型(第3 次基準値)] 吐出力6~22m <sup>3</sup> /h 吹付半径7m	〃	1	吹付け																																																																																																																																																																																															
	掘削方法	岩 区 分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																																																																																																																															
			35	40	45																																																																																																																																																																																																
	全断面工法	B	0.026	0.028	0.030																																																																																																																																																																																																
C I		0.044	0.048	0.050																																																																																																																																																																																																	
C II		0.050	0.052	0.057																																																																																																																																																																																																	
D I		0.094	0.100	0.102																																																																																																																																																																																																	
D II		0.091	0.098	0.107																																																																																																																																																																																																	
掘削方法	岩 区 分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																																																																																																																																
		35	40	45																																																																																																																																																																																																	
全断面工法	B	0.033	0.035	0.039																																																																																																																																																																																																	
	C I	0.044	0.048	0.050																																																																																																																																																																																																	
	C II	0.050	0.052	0.057																																																																																																																																																																																																	
	D I	0.072	0.076	0.078																																																																																																																																																																																																	
	D II	0.072	0.076	0.081																																																																																																																																																																																																	
作業種別	機 械 名	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																																																
穿 孔	ドリルジャンボ	トンネル工専用 ホイール式・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 2ブーム・1バスケット 通称(ドリフタ質量)170kg超 級・最高打撃出力20kW	台	1	穿孔(発破、ロックボルト) 金網設置 支保工建込																																																																																																																																																																																																
こ そ く	大型ブレーカ (ベースマシン含む)	トンネル工専用 排出ガス対策型(第3次基準値) 油圧式 通称(ブレーカ質量) 600~800kg級 通称(ベースマシ ン機械質量)12t級	〃	1	こそく																																																																																																																																																																																																
ずり出し	ホイールローダ (トンネル専用機)	サイドダンプ式・ 排出ガス対策型(2014年規制) バケット容量2.3m <sup>3</sup>	〃	1	ずり出し																																																																																																																																																																																																
	ダンプトラック (トンネル工専用)	[オンロード型] 通称10t積級	〃	3	ずり出し																																																																																																																																																																																																
吹 付 け	コンクリート 吹 付 機	[湿式吹付・R一体・C搭載・ 排出ガス対策型(第2次基準 値)] 吐出力6~22m <sup>3</sup> /h 吹付 半径7m	〃	1	吹付け																																																																																																																																																																																																
掘削方法	岩 区 分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																																																																																																																																
		35	40	45																																																																																																																																																																																																	
全断面工法	B	0.026	0.028	0.030																																																																																																																																																																																																	
	C I	0.044	0.048	0.050																																																																																																																																																																																																	
	C II	0.050	0.052	0.057																																																																																																																																																																																																	
	D I	0.094	0.100	0.102																																																																																																																																																																																																	
	D II	0.091	0.098	0.107																																																																																																																																																																																																	
掘削方法	岩 区 分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																																																																																																																																
		35	40	45																																																																																																																																																																																																	
全断面工法	B	0.033	0.035	0.039																																																																																																																																																																																																	
	C I	0.044	0.048	0.050																																																																																																																																																																																																	
	C II	0.050	0.052	0.057																																																																																																																																																																																																	
	D I	0.072	0.076	0.078																																																																																																																																																																																																	
	D II	0.072	0.076	0.081																																																																																																																																																																																																	

# 土木工事標準歩掛の訂正

工 種 名	誤	正	適 用																																																																																																																																																																				
<b>小断面トンネル工 (NATM)</b>	<p>4-2 支保工 4-2-1 コンクリート吹付工 (1) 吹付工法 吹付工法は、湿式工法を標準とする。 (2) 吹付コンクリート数量 掘削1m当り吹付コンクリート数量 (ロスを含む) は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.10 吹付コンクリート</b> (3m<sup>3</sup>/ (トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>1.84</td> <td>1.94</td> <td>2.04</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>3.06</td> <td>3.24</td> <td>3.40</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>3.52</td> <td>3.73</td> <td>3.91</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>4.59</td> <td>4.86</td> <td>5.10</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>5.51</td> <td>5.83</td> <td>6.12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 設計吹付厚及びロス率 (K) 設計吹付厚及びロス率 (K) は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.11 設計吹付厚及びロス率(K)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>掘削方法</th> <th>岩区分</th> <th>設計吹付厚 (cm)</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>5</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>10</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>10</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>15</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>20</td> <td>1.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ロス率には、材料ロス、はね返り損失、余吹等によるロスを含む。</p> <p>(4) コンクリート吹付機の運転時間 掘削1m当りのコンクリート吹付機運転時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.12 コンクリート吹付機</b> 規格：[湿式吹付・R一体・C搭載・エレクタ型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 吐出货量6~22m<sup>3</sup>/h 吹付半径7m (週 / (トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>0.061</td> <td>0.063</td> <td>0.072</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>0.089</td> <td>0.098</td> <td>0.100</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.113</td> <td>0.115</td> <td>0.124</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.165</td> <td>0.174</td> <td>0.178</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.172</td> <td>0.183</td> <td>0.191</td> </tr> </tbody> </table>	掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	1.84	1.94	2.04		C I	3.06	3.24	3.40	C II	3.52	3.73	3.91	D I	4.59	4.86	5.10	D II	5.51	5.83	6.12	掘削方法	岩区分	設計吹付厚 (cm)	ロ ス 率	全断面工法	B	5	2.4	C I	10	2.0	C II	10	2.3	D I	15	2.0	D II	20	1.8	掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	0.061	0.063	0.072		C I	0.089	0.098	0.100	C II	0.113	0.115	0.124	D I	0.165	0.174	0.178	D II	0.172	0.183	0.191	<p>4-2 支保工 4-2-1 コンクリート吹付工 (1) 吹付工法 吹付工法は、湿式工法を標準とする。 (2) 吹付コンクリート数量 掘削1m当り吹付コンクリート数量 (ロスを含む) は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.10 吹付コンクリート</b> (3m<sup>3</sup>/ (トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>1.84</td> <td>1.94</td> <td>2.04</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>3.06</td> <td>3.24</td> <td>3.40</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>3.52</td> <td>3.73</td> <td>3.91</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>4.59</td> <td>4.86</td> <td>5.10</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>5.51</td> <td>5.83</td> <td>6.12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 設計吹付厚及びロス率 (K) 設計吹付厚及びロス率 (K) は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.11 設計吹付厚及びロス率(K)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>掘削方法</th> <th>岩区分</th> <th>設計吹付厚 (cm)</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>5</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>10</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>10</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>15</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>20</td> <td>1.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ロス率には、材料ロス、はね返り損失、余吹等によるロスを含む。</p> <p>(4) コンクリート吹付機の運転時間 掘削1m当りのコンクリート吹付機運転時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.12 コンクリート吹付機</b> 規格：[湿式吹付・R一体・C搭載・排出ガス対策型(第2次基準値)] 吐出货量6~22m<sup>3</sup>/h 吹付半径7m (週 / (トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削方法</th> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="3">設計掘削断面積(m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>35</th> <th>40</th> <th>45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">全断面工法</td> <td>B</td> <td>0.061</td> <td>0.063</td> <td>0.072</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>0.089</td> <td>0.098</td> <td>0.100</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.113</td> <td>0.115</td> <td>0.124</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>0.165</td> <td>0.174</td> <td>0.178</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>0.172</td> <td>0.183</td> <td>0.191</td> </tr> </tbody> </table>	掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	1.84	1.94	2.04		C I	3.06	3.24	3.40	C II	3.52	3.73	3.91	D I	4.59	4.86	5.10	D II	5.51	5.83	6.12	掘削方法	岩区分	設計吹付厚 (cm)	ロ ス 率	全断面工法	B	5	2.4	C I	10	2.0	C II	10	2.3	D I	15	2.0	D II	20	1.8	掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要	35	40	45	全断面工法	B	0.061	0.063	0.072		C I	0.089	0.098	0.100	C II	0.113	0.115	0.124	D I	0.165	0.174	0.178	D II	0.172	0.183	0.191	<p style="text-align: center;">誤記の訂正</p>
	掘削方法			岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																																																																																															
35		40	45																																																																																																																																																																				
全断面工法	B	1.84	1.94	2.04																																																																																																																																																																			
	C I	3.06	3.24	3.40																																																																																																																																																																			
	C II	3.52	3.73	3.91																																																																																																																																																																			
	D I	4.59	4.86	5.10																																																																																																																																																																			
	D II	5.51	5.83	6.12																																																																																																																																																																			
掘削方法	岩区分	設計吹付厚 (cm)	ロ ス 率																																																																																																																																																																				
全断面工法	B	5	2.4																																																																																																																																																																				
	C I	10	2.0																																																																																																																																																																				
	C II	10	2.3																																																																																																																																																																				
	D I	15	2.0																																																																																																																																																																				
	D II	20	1.8																																																																																																																																																																				
掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																																																																																																		
		35	40	45																																																																																																																																																																			
全断面工法	B	0.061	0.063	0.072																																																																																																																																																																			
	C I	0.089	0.098	0.100																																																																																																																																																																			
	C II	0.113	0.115	0.124																																																																																																																																																																			
	D I	0.165	0.174	0.178																																																																																																																																																																			
	D II	0.172	0.183	0.191																																																																																																																																																																			
掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																																																																																																		
		35	40	45																																																																																																																																																																			
全断面工法	B	1.84	1.94	2.04																																																																																																																																																																			
	C I	3.06	3.24	3.40																																																																																																																																																																			
	C II	3.52	3.73	3.91																																																																																																																																																																			
	D I	4.59	4.86	5.10																																																																																																																																																																			
	D II	5.51	5.83	6.12																																																																																																																																																																			
掘削方法	岩区分	設計吹付厚 (cm)	ロ ス 率																																																																																																																																																																				
全断面工法	B	5	2.4																																																																																																																																																																				
	C I	10	2.0																																																																																																																																																																				
	C II	10	2.3																																																																																																																																																																				
	D I	15	2.0																																																																																																																																																																				
	D II	20	1.8																																																																																																																																																																				
掘削方法	岩区分	設計掘削断面積(m <sup>2</sup> )			摘 要																																																																																																																																																																		
		35	40	45																																																																																																																																																																			
全断面工法	B	0.061	0.063	0.072																																																																																																																																																																			
	C I	0.089	0.098	0.100																																																																																																																																																																			
	C II	0.113	0.115	0.124																																																																																																																																																																			
	D I	0.165	0.174	0.178																																																																																																																																																																			
	D II	0.172	0.183	0.191																																																																																																																																																																			

# 土木工事標準歩掛の訂正

工 種 名	誤	正	適 用																																																																								
小断面トンネル工 (NATM)	(18) 給水設備運転1日当り単価表	(18) 給水設備運転1日当り単価表																																																																									
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電 力 料</td> <td></td> <td>kWh</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>小型多段遠心ポンプ</td> <td>片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程45m</td> <td>台・日</td> <td>1</td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>水 槽</td> <td>鋼板製簡易水槽 容量 5m<sup>3</sup></td> <td>供用日</td> <td>1.41</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 水槽の供用日数は次式により求める。 供用日数=運転日数×供用日数率 (供用日数率=1.41)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	電 力 料		kWh			小型多段遠心ポンプ	片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程45m	台・日	1	表3.4	水 槽	鋼板製簡易水槽 容量 5m <sup>3</sup>	供用日	1.41	〃	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電 力 料</td> <td></td> <td>kWh</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>小型多段遠心ポンプ</td> <td>片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程45m</td> <td>台・日</td> <td>1</td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>水 槽</td> <td>鋼板製簡易水槽 容量 5m<sup>3</sup></td> <td>供用日</td> <td>1.41</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 水槽の供用日数は次式により求める。 供用日数=運転日数×供用日数率 (供用日数率=1.41)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	電 力 料		kWh			小型多段遠心ポンプ	片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程45m	台・日	1	表3.4	水 槽	鋼板製簡易水槽 容量 5m <sup>3</sup>	供用日	1.41	〃	諸 雑 費		式	1		計																	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																						
	電 力 料		kWh																																																																								
	小型多段遠心ポンプ	片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程45m	台・日	1	表3.4																																																																						
	水 槽	鋼板製簡易水槽 容量 5m <sup>3</sup>	供用日	1.41	〃																																																																						
	諸 雑 費		式	1																																																																							
	計																																																																										
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																						
	電 力 料		kWh																																																																								
小型多段遠心ポンプ	片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程45m	台・日	1	表3.4																																																																							
水 槽	鋼板製簡易水槽 容量 5m <sup>3</sup>	供用日	1.41	〃																																																																							
諸 雑 費		式	1																																																																								
計																																																																											
	(19) 排水設備運転1日当り単価表	(19) 排水設備運転1日当り単価表																																																																									
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電 力 料</td> <td></td> <td>kWh</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工 事 用 水 中 心 ポンプ</td> <td>普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m</td> <td>台・日</td> <td>3</td> <td>表3.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	電 力 料		kWh			工 事 用 水 中 心 ポンプ	普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m	台・日	3	表3.5	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電 力 料</td> <td></td> <td>kWh</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工 事 用 水 中 心 ポンプ</td> <td>普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m</td> <td>台・日</td> <td>3</td> <td>表3.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	電 力 料		kWh			工 事 用 水 中 心 ポンプ	普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m	台・日	3	表3.5	諸 雑 費		式	1		計																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																							
電 力 料		kWh																																																																									
工 事 用 水 中 心 ポンプ	普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m	台・日	3	表3.5																																																																							
諸 雑 費		式	1																																																																								
計																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																							
電 力 料		kWh																																																																									
工 事 用 水 中 心 ポンプ	普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m	台・日	3	表3.5																																																																							
諸 雑 費		式	1																																																																								
計																																																																											
	(20) 機械運転単価表	(20) 機械運転単価表																																																																									
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ドリルジャンボ</td> <td>トンネル工専用 ホイール式・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 2ブーム・1バスケット 通称(ドリフタ質量) 170kg超級・最高 打撃出力20kW</td> <td>機-25</td> <td>燃料消費量→201 機械損料数量→ 1.41</td> </tr> <tr> <td>大 型 プ レ ー カ (ベースマシン含む)</td> <td>トンネル工専用 排出ガス対策型(第3次基準値) 油圧式 通称(ブレーカ質量) 600 ~800kg級 通称(ベースマシン機 械質量) 12t級</td> <td>機-12</td> <td>燃料消費量→ 19</td> </tr> <tr> <td>ホ イ ール ロ ー ダ (トンネル専用機)</td> <td>サイドダンプ式・排出ガス 対策型(2014年規制) バケット容量2.3m<sup>3</sup></td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→ 88 機械損料数量→ 1.41</td> </tr> <tr> <td>ダ ンプ ト ラ ッ ク (トンネル工専用)</td> <td>[オンロード型] 通称10t積級</td> <td>機-32</td> <td>燃料消費量→ 69 機械損料数量→ 1.41 タイヤの損耗費も計上</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ート 吹 付 機</td> <td>[湿式吹付・R一体・C搭載・エ レクタ型・排出ガス対策型(第3 次基準値)] 吐出力6~22m<sup>3</sup>/h 吹付半径7m</td> <td>機-25</td> <td>燃料消費量→ 63 機械損料数量→ 1.41</td> </tr> <tr> <td>集 塵 機</td> <td>定格風量○○○m<sup>3</sup>/min級</td> <td>機-14</td> <td>燃料消費量→必要分計上する</td> </tr> <tr> <td>吹 付 プ ラ ント 設 備</td> <td>(バッチ型・定置式) 能力25m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-25</td> <td>燃料消費量 → 19 (一括練混ぜ) → 14 (分割練混ぜ) 機械損料数量→ 1.41</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ート ポ ンプ 車</td> <td>[トラック架装・配管式] 圧送能力55m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→ 44 機械損料数量→ 1.41</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	ドリルジャンボ	トンネル工専用 ホイール式・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 2ブーム・1バスケット 通称(ドリフタ質量) 170kg超級・最高 打撃出力20kW	機-25	燃料消費量→201 機械損料数量→ 1.41	大 型 プ レ ー カ (ベースマシン含む)	トンネル工専用 排出ガス対策型(第3次基準値) 油圧式 通称(ブレーカ質量) 600 ~800kg級 通称(ベースマシン機 械質量) 12t級	機-12	燃料消費量→ 19	ホ イ ール ロ ー ダ (トンネル専用機)	サイドダンプ式・排出ガス 対策型(2014年規制) バケット容量2.3m <sup>3</sup>	機-24	燃料消費量→ 88 機械損料数量→ 1.41	ダ ンプ ト ラ ッ ク (トンネル工専用)	[オンロード型] 通称10t積級	機-32	燃料消費量→ 69 機械損料数量→ 1.41 タイヤの損耗費も計上	コ ン ク リ ート 吹 付 機	[湿式吹付・R一体・C搭載・エ レクタ型・排出ガス対策型(第3 次基準値)] 吐出力6~22m <sup>3</sup> /h 吹付半径7m	機-25	燃料消費量→ 63 機械損料数量→ 1.41	集 塵 機	定格風量○○○m <sup>3</sup> /min級	機-14	燃料消費量→必要分計上する	吹 付 プ ラ ント 設 備	(バッチ型・定置式) 能力25m <sup>3</sup> /h	機-25	燃料消費量 → 19 (一括練混ぜ) → 14 (分割練混ぜ) 機械損料数量→ 1.41	コ ン ク リ ート ポ ンプ 車	[トラック架装・配管式] 圧送能力55m <sup>3</sup> /h	機-24	燃料消費量→ 44 機械損料数量→ 1.41	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ドリルジャンボ</td> <td>トンネル工専用 ホイール式・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 2ブーム・1バスケット 通称(ドリフタ質量) 170kg超級・最高 打撃出力20kW</td> <td>機-25</td> <td>燃料消費量→201 機械損料数量→ 1.41</td> </tr> <tr> <td>大 型 プ レ ー カ (ベースマシン含む)</td> <td>トンネル工専用 排出ガス対策型(第3次基準値) 油圧式 通称(ブレーカ質量) 600 ~800kg級 通称(ベースマシン機 械質量) 12t級</td> <td>機-12</td> <td>燃料消費量→ 19</td> </tr> <tr> <td>ホ イ ール ロ ー ダ (トンネル専用機)</td> <td>サイドダンプ式・排出ガス 対策型(2014年規制) バケット容量2.3m<sup>3</sup></td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→ 64 機械損料数量→ 1.41</td> </tr> <tr> <td>ダ ンプ ト ラ ッ ク (トンネル工専用)</td> <td>[オンロード型] 通称10t積級</td> <td>機-32</td> <td>燃料消費量→ 99 機械損料数量→ 1.41 タイヤの損耗費も計上</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ート 吹 付 機</td> <td>[湿式吹付・R一体・C搭載・排 出ガス対策型(第2次基準値)] 吐 出力6~22m<sup>3</sup>/h 吹付半径7m</td> <td>機-25</td> <td>燃料消費量→ 298 機械損料数量→ 1.41</td> </tr> <tr> <td>集 塵 機</td> <td>定格風量○○○m<sup>3</sup>/min級</td> <td>機-14</td> <td>燃料消費量→必要分計上する</td> </tr> <tr> <td>吹 付 プ ラ ント 設 備</td> <td>(バッチ型・定置式) 能力25m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-25</td> <td>燃料消費量 → 19 (一括練混ぜ) → 14 (分割練混ぜ) 機械損料数量→ 1.41</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ート ポ ンプ 車</td> <td>[トラック架装・配管式] 圧送能力55m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→ 44 機械損料数量→ 1.41</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	ドリルジャンボ	トンネル工専用 ホイール式・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 2ブーム・1バスケット 通称(ドリフタ質量) 170kg超級・最高 打撃出力20kW	機-25	燃料消費量→201 機械損料数量→ 1.41	大 型 プ レ ー カ (ベースマシン含む)	トンネル工専用 排出ガス対策型(第3次基準値) 油圧式 通称(ブレーカ質量) 600 ~800kg級 通称(ベースマシン機 械質量) 12t級	機-12	燃料消費量→ 19	ホ イ ール ロ ー ダ (トンネル専用機)	サイドダンプ式・排出ガス 対策型(2014年規制) バケット容量2.3m <sup>3</sup>	機-24	燃料消費量→ 64 機械損料数量→ 1.41	ダ ンプ ト ラ ッ ク (トンネル工専用)	[オンロード型] 通称10t積級	機-32	燃料消費量→ 99 機械損料数量→ 1.41 タイヤの損耗費も計上	コ ン ク リ ート 吹 付 機	[湿式吹付・R一体・C搭載・排 出ガス対策型(第2次基準値)] 吐 出力6~22m <sup>3</sup> /h 吹付半径7m	機-25	燃料消費量→ 298 機械損料数量→ 1.41	集 塵 機	定格風量○○○m <sup>3</sup> /min級	機-14	燃料消費量→必要分計上する	吹 付 プ ラ ント 設 備	(バッチ型・定置式) 能力25m <sup>3</sup> /h	機-25	燃料消費量 → 19 (一括練混ぜ) → 14 (分割練混ぜ) 機械損料数量→ 1.41	コ ン ク リ ート ポ ンプ 車	[トラック架装・配管式] 圧送能力55m <sup>3</sup> /h	機-24	燃料消費量→ 44 機械損料数量→ 1.41	誤記の訂正
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																								
ドリルジャンボ	トンネル工専用 ホイール式・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 2ブーム・1バスケット 通称(ドリフタ質量) 170kg超級・最高 打撃出力20kW	機-25	燃料消費量→201 機械損料数量→ 1.41																																																																								
大 型 プ レ ー カ (ベースマシン含む)	トンネル工専用 排出ガス対策型(第3次基準値) 油圧式 通称(ブレーカ質量) 600 ~800kg級 通称(ベースマシン機 械質量) 12t級	機-12	燃料消費量→ 19																																																																								
ホ イ ール ロ ー ダ (トンネル専用機)	サイドダンプ式・排出ガス 対策型(2014年規制) バケット容量2.3m <sup>3</sup>	機-24	燃料消費量→ 88 機械損料数量→ 1.41																																																																								
ダ ンプ ト ラ ッ ク (トンネル工専用)	[オンロード型] 通称10t積級	機-32	燃料消費量→ 69 機械損料数量→ 1.41 タイヤの損耗費も計上																																																																								
コ ン ク リ ート 吹 付 機	[湿式吹付・R一体・C搭載・エ レクタ型・排出ガス対策型(第3 次基準値)] 吐出力6~22m <sup>3</sup> /h 吹付半径7m	機-25	燃料消費量→ 63 機械損料数量→ 1.41																																																																								
集 塵 機	定格風量○○○m <sup>3</sup> /min級	機-14	燃料消費量→必要分計上する																																																																								
吹 付 プ ラ ント 設 備	(バッチ型・定置式) 能力25m <sup>3</sup> /h	機-25	燃料消費量 → 19 (一括練混ぜ) → 14 (分割練混ぜ) 機械損料数量→ 1.41																																																																								
コ ン ク リ ート ポ ンプ 車	[トラック架装・配管式] 圧送能力55m <sup>3</sup> /h	機-24	燃料消費量→ 44 機械損料数量→ 1.41																																																																								
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																								
ドリルジャンボ	トンネル工専用 ホイール式・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 2ブーム・1バスケット 通称(ドリフタ質量) 170kg超級・最高 打撃出力20kW	機-25	燃料消費量→201 機械損料数量→ 1.41																																																																								
大 型 プ レ ー カ (ベースマシン含む)	トンネル工専用 排出ガス対策型(第3次基準値) 油圧式 通称(ブレーカ質量) 600 ~800kg級 通称(ベースマシン機 械質量) 12t級	機-12	燃料消費量→ 19																																																																								
ホ イ ール ロ ー ダ (トンネル専用機)	サイドダンプ式・排出ガス 対策型(2014年規制) バケット容量2.3m <sup>3</sup>	機-24	燃料消費量→ 64 機械損料数量→ 1.41																																																																								
ダ ンプ ト ラ ッ ク (トンネル工専用)	[オンロード型] 通称10t積級	機-32	燃料消費量→ 99 機械損料数量→ 1.41 タイヤの損耗費も計上																																																																								
コ ン ク リ ート 吹 付 機	[湿式吹付・R一体・C搭載・排 出ガス対策型(第2次基準値)] 吐 出力6~22m <sup>3</sup> /h 吹付半径7m	機-25	燃料消費量→ 298 機械損料数量→ 1.41																																																																								
集 塵 機	定格風量○○○m <sup>3</sup> /min級	機-14	燃料消費量→必要分計上する																																																																								
吹 付 プ ラ ント 設 備	(バッチ型・定置式) 能力25m <sup>3</sup> /h	機-25	燃料消費量 → 19 (一括練混ぜ) → 14 (分割練混ぜ) 機械損料数量→ 1.41																																																																								
コ ン ク リ ート ポ ンプ 車	[トラック架装・配管式] 圧送能力55m <sup>3</sup> /h	機-24	燃料消費量→ 44 機械損料数量→ 1.41																																																																								